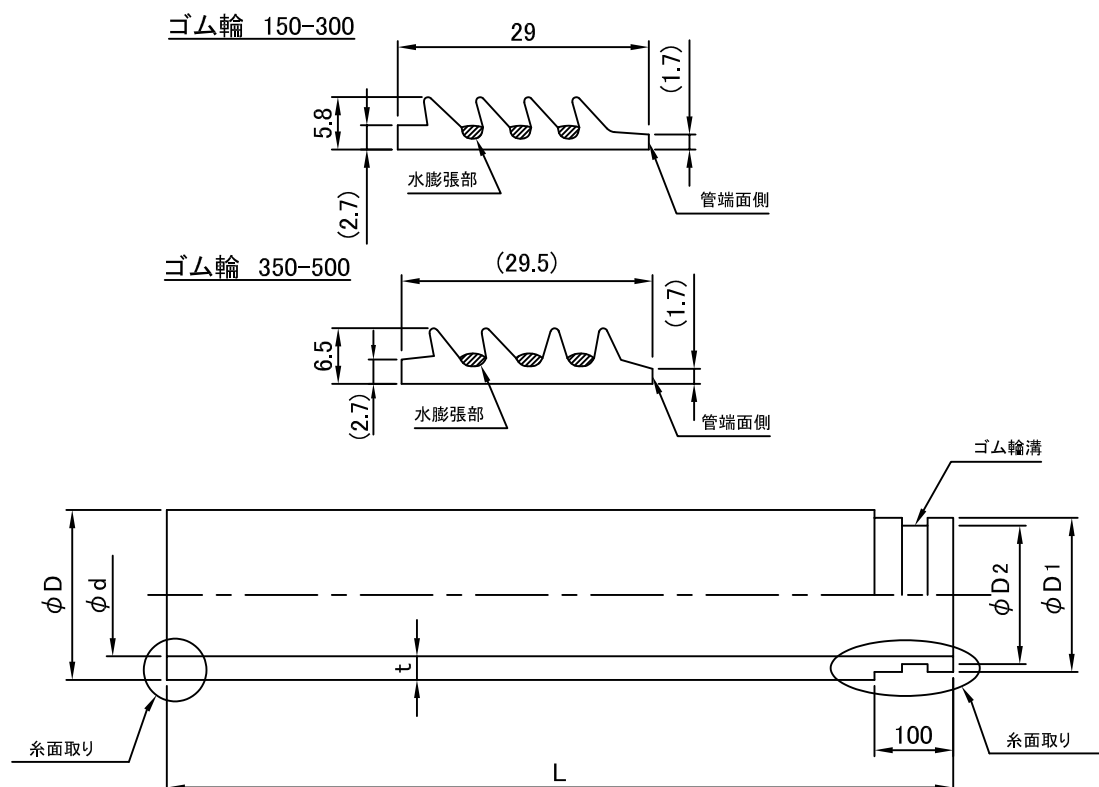




単位:mm

対象品	呼び径	推進管						参考質量 (kg)
		D	D1	D2	d	t	L	
	150	165 $\pm$ 0.5	160 $^{+0.6}_{-0.3}$	154 $^{+0.6}_{-0.3}$	146	8.9 $^{+1.4}_{-0}$	1000 $\pm$ 3	6.5
	200	216 $\pm$ 0.7	211 $^{+0.6}_{-0.3}$	205 $^{+0.6}_{-0.3}$	194	10.3 $^{+1.4}_{-0}$		9.9
	250	267 $\pm$ 0.9	262 $^{+0.6}_{-0.3}$	256 $^{+0.6}_{-0.3}$	240	12.7 $^{+1.8}_{-0}$		15.1
	300	318 $\pm$ 1.0	313 $^{+0.6}_{-0.3}$	307 $^{+0.6}_{-0.3}$	286	15.1 $^{+2.2}_{-0}$		21.5
	350	370 $\pm$ 1.2	365 $^{+1.0}_{-0.5}$	359 $^{+1.0}_{-0.5}$	339	14.3 $^{+2.0}_{-0}$		23.8
	400	420 $\pm$ 1.3	415 $^{+1.0}_{-0.5}$	409 $^{+1.0}_{-0.5}$	385	16.2 $^{+2.2}_{-0}$		30.6
	450	470 $\pm$ 1.5	465 $^{+1.0}_{-0.5}$	459 $^{+1.0}_{-0.5}$	431	18.1 $^{+2.6}_{-0}$		38.5
	● 500	520 $\pm$ 1.6	515 $^{+1.0}_{-0.5}$	509 $^{+1.0}_{-0.5}$	477	20.0 $^{+2.8}_{-0}$		47.1

- 備考
1. 日本下水道協会規格（JSWAS K-6）品
 2. ●印は、メーカー規格品
 3. 使用原管は、呼び径150～300は JIS K6741に準じたVP管、呼び径350～500は JIS K 6741に準じたVM管とします。
 4. ゴムの材質は、SBR及びCR（水膨張部）とします。
 5. ゴム輪は現場取付けとします。
 6. 外径D、D1、D2、内径dの許容差は、等間隔な2方向以上の測定値の平均許容差とします。
 7. 許容差を明記していない寸法は、参考寸法です。

図名	下水道推進工法用硬質塩化ビニル管 ゴム輪形SUSカラー付直管 (最終管)〈 略号SUSR-C 〉	図番	1001-10-08 
	株式会社クボタケミックス		2025.2.18 S